

燦々便り 63

新しい生活

今年の夏は暑さとコロナの二重苦でした。

私はただ、早く涼しくならないかな！などぼやいていたのですが、大坂なおみ選手が人種差別に抗議して、試合をボイコットする。というニュースを聞き、はっとしました。

テニスより大切な命に向き合いたい。とのことでしたが、彼女のこのような行動は、少し前なら許されることではありませんでした。

これまでスポーツをする者は政治に口出ししてはいけない！と言われていたからです。

幸い、協会、主催者側が配慮してくれたようですが、誹謗中傷にもさらされるかもしれないと覚悟を決めた行動だったと思うのです。

かつて、人種差別に抗議した選手が選手生命を失った。ということも聞きます。

今言われている 新しい生活とは何でしょう。私達が楽しくテニスを出来るためには、公共施設のお世話になることも多いです。家族やまわりの人達の理解もあり、など、当たり前と思っていることだけではないのですね。

コロナにあって、医療という制度の有難さも知りました。完全ではありませんが

私達は大きな世界（地球）に生きています。

今だからこそ、地球規模で、みんなが幸せになるにはどうすればいいかを考え、実践することが新しい生活なのだろうと、思いました。

大坂なおみ選手も自分さえ良ければいい！

アスリートだから、勝つことだけ考えればいい！だけではないと思ったからこの行動に出たのでしょう。自分の出来る事を精一杯やる。とかテニス上達だけで言ってきましたが、もっと広い意味で考えていくのが新しい生活なのではと思います。

正しいと信じた事でも、受け入れられるとはかぎりませんし、判断を間違うこともあります。時代が許さないこともあります。今は SNS など、思ったことを簡単に言えるから難しい。

まだ始まったばかりで、その弊害もあります。難しい時代ではありますが、自分で考え、行動する。

これまではローカルテニスだからこれでいい！とか、自分が楽しんでいれば、人も楽しんでくれるようになる。シンプルに考えよう。など

これまで私が思っていたことから、もう一步踏み込まなければ、新しい生活は見つけれないのだと思った次第です。

燦々カップ

コロナと長雨で開催あまりできませんでした
会えるのを楽しみにしています

9月18日（金）

11月20日（金）

野洲河川コート

10時半スタート

申し込み受付中

すばる杯

10月23日（金）

募集 24チーム

場所 野洲河川コート

チーム編成は事務局で、

いつものように抽選も用意しています

申し込み受付中

能勢杯リーグ戦

今年は異例です。

7月から進めていただいています、無理をせず進めてください。

必ず出来る事を信じ、お待ちしています

継続中